（別紙様式１－１）

［受注者からの請求］

○○年○○月○○日

大阪府

　受　注　者　　所在地

　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　代表者氏名

工事請負契約書第25条第６項に基づく請負代金額の変更について（請求）

　年　月　日付けで契約締結した下記工事について、賃金等の変動により、工事請負契約書第25条第６項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

なお、請負代金額が変更された場合は、「技能労働者への適切な賃金水準の確保について」（平成26年１月30日付け国土入企第28号国土交通省土地・建設産業局長通知）の趣旨を承知したうえで、これにのっとって、当社と下請企業の間で既に締結している請負契約の金額の見直しや、技能労働者への賃金水準の引上げ等について適切に対応します。

記

１．工　事　名　　　　　　　　　　　　　　工事

２．請負代金額　　￥

３．工　　　期　　　　○○年○○月○○日から

○○年○○月○○日まで

４．希望基準日　　　　○○年○○月○○日

５．変更請求概算額　￥

６．概算残工事請負代金額　￥

概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

　　　７．根拠資料　別添のとおり

※　今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

（別紙様式１－２）

［発注者からの請求］

○○年○○月○○日

受注者

　　　　　　　　　　　　様

大阪府

工事請負契約書第25条第６項に基づく請負代金額の変更について（請求）

○○年○○月○○日付けで契約締結した下記工事について、賃金等の変動により、工事請負契約書第25条第６項の規定に基づき請負代金額の変更を請求します。

記

１．工　事　名　　　　　　　　　　　　　工事

２．請負代金額　　￥

３．工　　　期　　　　○○年○○月○○日から

○○年○○月○○日まで

４．希望基準日　　　　○○年○○月○○日

５．変更請求概算額　￥

６．概算残工事請負代金額　￥

概算残工事請負代金額とは、請負代金額から希望基準日における出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

７．根拠資料　別添のとおり

※　今回の請求は、あくまで概算額であり、精査の結果、請求額が変更となっても問題はない。

（別紙様式２）

○○年○○月○○日

受注者

　　　　　　　　　　　　様

大阪府

工事請負契約書第25条第８項に基づく協議の開始の日について（通知）

○○年○○月○○日付け請求のあった標記について、工事請負契約書第25条第８項の規定に基づき、スライド額協議開始日を通知します。

なお、スライド協議における基準日は、協議を踏まえ、　　○○年○○月○○日といたします。

記

１．工事名　　○○○○○工事

２．スライド額協議開始日 　　○○年○○月○○日

（別紙様式３－１）

○○年○○月○○日

受注者

　　　　　　　　　　　様

大阪府

工事請負契約書第２５条第６項に基づく請負代金額の変更について（協議）

○○年○○月○○日付け請求のあった工事請負契約書第25条第６項に基づく請負代金額の変更について、同条第７項の規定に基づき下記のとおり協議します。

なお、異存がなければ、別添承諾書に記名押印のうえ返送願います。

記

１．工事名 ○○○○○工事

２．スライド変更金額　　　　　　　　　　　　（増）￥

うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額　　￥

基　準　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○年○○月○○日

（別 添）

承　諾　書

工事名　○○工事

○○年○○月○○日付けで協議開始のありました上記工事の工事請負契約書第25条第７項によるスライド協議変更額については、下記のとおり異存ありませんので、承諾します。

記

１．スライド変更金額　　　　　　　　　　　　　（増）￥

うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額　　　￥

基　準　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○年○○月○○日

○○年○○月○○日

　受　注　者　　所在地

　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　代表者氏名

大阪府

　　　　　　　　様

（別紙様式３－２）

○○年○○月○○日

受注者

　　　　　　　　　　　　様

大阪府

工事請負契約書第25条第６項に基づく請負代金額の変更について（協議）

○○年○○月○○日付け請求のあった工事請負契約書第25条第６項に基づく請負代金額の変更について、同条第７項の規定に基づき、下記のとおり協議します。

記

１．工　　 事 　　名　　　○○○○○工事

２．スライド変更適否　　　スライドの適用が認められない

３．理　　　　　　由　　　スライド額が対象工事費の1％を超えないため

ス　ラ　イ　ド　調　書

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 請負代金額 | 円（消費税含まず） |
| 円（消費税含む） |
| 設計書金額 | 円（消費税含まず） |
| 円（消費税含む） |
| 工期 | 自　　　　　　年　　月　　日 |
| 至　　　　　　年　　月　　日 |
| 基準日 | 年　　月　　日 |
| 出来高額 | 円（税抜き） |
| 残工事額（Ｐ１） | 円（税抜き） |
| 変更残工事額（Ｐ２） | 円（税抜き） |

※増額スライド用

○○○○○工事に係る

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 請負代金額 | 出来高額 | Ｐ１ | Ｐ２ |
|  |  |  |  |

スライド額（Ｓ）＝（　　Ｐ２　　－　　Ｐ１ 　）　－　Ｐ１　×　１／１００

＝（　　　　　 －　　　　　 ）　－　　　×　１／１００

＝　　　　　　 －

　　　　　　　　　＝

（ 但し、Ｐ１＜Ｐ２ ）

Ｐ１：　請負代金額から出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

Ｐ２：　変動後（基準日）の賃金等を基礎として算出したＰ１に相当する額

スライド額

（税込み）＝　　　　　　　　　×　消費税及び地方消費税率

　　　　　　　　＝

※減額スライド用

○○○○○工事に係る

賃金等の変動に基づく請負代金額計算書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 請負代金額 | 出来高額 | Ｐ１ | Ｐ２ |
|  |  |  |  |

スライド額（Ｓ）＝（　　Ｐ２　　－　　Ｐ１ 　）　＋　Ｐ１　×　１／１００

＝（　　　　　 －　　　　 ）　＋　　　×　１／１００

＝　　　　　　 ＋

　　　　　　　　　＝

（ 但し、Ｐ１＞Ｐ２ ）

Ｐ１：　請負代金額から出来形部分に相応する請負代金額を控除した額

Ｐ２：　変動後（基準日）の賃金等を基礎として算出したＰ１に相当する額

スライド額

（税込み）＝　　　　　　　　　×　消費税及び地方消費税率

　　　　　　　　＝